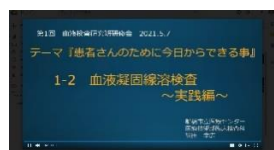


令和3年度 第1回千葉県臨床検査技師会 血液検査研究班 研修会

日時：令和3年5月8日（金） ～ 5月28日（金）
 開催方法：Googleドライブによる録画web配信

テーマ：『患者さんのために、今日からできること』
 講演1 血液凝固線溶検査 ～基礎編～ （約35分）
 船橋市立医療センター 医療技術部臨床検査科 福田 幸広 技師

講演2 血液凝固線溶検査 ～実践編～ （約35分）
 船橋市立医療センター 医療技術部臨床検査科 福田 幸広 技師



その他ワルファリンと相互作用を有する薬剤

一般名	商品名	薬効
フルバスタタナトトリウム	フルバスタタナトトリウム	脂質異常症治療薬
レタノミド	アムバ	抗リウマチ薬
フルボキサミンナリレンシド	フルボキサミンナリレンシド	抗うつ薬
アナストロゾール	アナストロゾール	抗がん剤

その他（標準不調）

一般名	商品名	薬効
アサナール	アサナール	抗がん剤

その他ワルファリンと相互作用を有する薬剤

一般名	商品名	薬効
フルバスタタナトトリウム	フルバスタタナトトリウム	脂質異常症治療薬
レタノミド	アムバ	抗リウマチ薬
フルボキサミンナリレンシド	フルボキサミンナリレンシド	抗うつ薬
アナストロゾール	アナストロゾール	抗がん剤

その他（標準不調）

一般名	商品名	薬効
アサナール	アサナール	抗がん剤



第1回千葉県臨床検査技師会_血液検査研究班 研修会

お待たせ致しましたweb研修会を開催します！！
 開催期間中はオンデマンド配信で、何處でも視聴いただけます。

開催期間：5月7日（金）～5月28日（金）

テーマ『患者さんのために、今日からできること』
 講演1 血液凝固線溶検査 ～基礎編～ （約35分）
 講演2 血液凝固線溶検査 ～実践編～ （約35分）

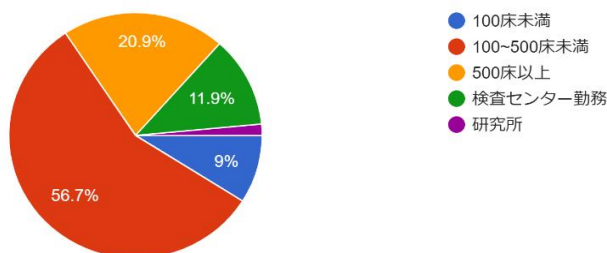
事前にお伝えしました
 WEBセミナー視聴の注意事項をよく読んでから研修会にご参加ください。

WEBセミナー視聴の注意事項
 1)動画の録画・画像保存禁止
 2)講師の発言により生体教育の付与

アンケート結果（回答 ～67件）

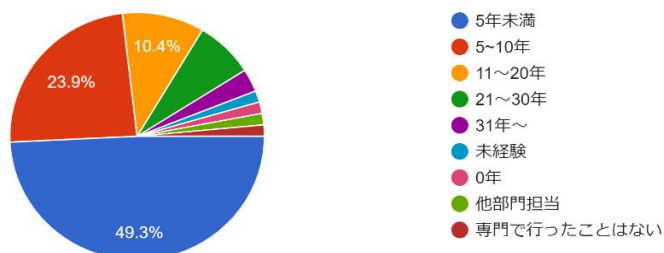
1.あなたの勤務先の病院規模はいくつですか？【必須】

67 件の回答



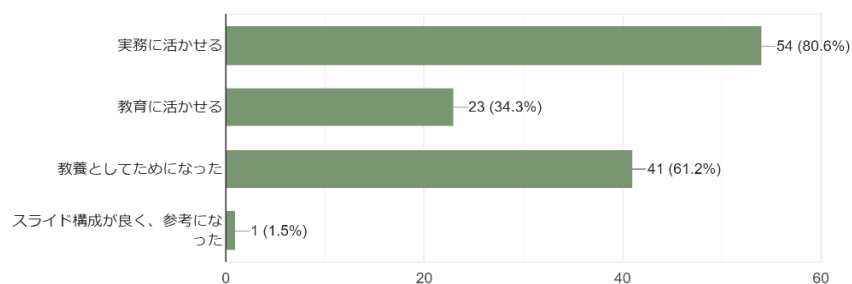
2.あなたの血液検査経験年数は何年ですか？【必須】

67 件の回答



3.研修会内容についてどのような印象をお持ちですか？(複数回答可)【必須】

67 件の回答



上記の理由をお聞かせください

採血管内凝固の判断基準を学ぶことができたので、実務に反映させたい。

教科書に載っていないポイントまで聴くことが出来、結果の解釈等で実務面に活かすことができると思った。

循環生理を勉強し直しているので、確認したかった内容や聞きたかった内容が含まれていました。
血液検査の実務経験はありませんが、簡潔で、
とてもわかりやすかったです。

実症例を解説していただけたので。

現在診療所勤務で血液検査は未経験ですが、毎日、採血したり、患者さんの採血結果に目を通しています。
その結果や患者さんの訴えから、今回の研修が少しでも生かせるのではないかと思います。

わかりやすい基礎の解説や教科書にはのっていない試薬による検討データの紹介や薬剤による影響など臨床
医からの質問に答える際に非常に役立つ内容であった。

基本的な凝固検査の検査結果の解釈から患者データでの実例など非常によく理解できた。

ルーチン担当ではないため

勤務先が代わり血液検査室勤務になり勉強中です

現在血液検査部門の勤務ではありませんが、臨床検査技師として非常に勉強になりました

今回手元資料も配布していただき、医師へのコメントや報告形式など参考にさせていただきます。

日々の業務に活かせる知識を得ることができるから。

凝固検査に苦手意識があったがとてもわかりやすく理解できた気がしたため

肉眼的な検体凝固がないかは確認しているが、結果から採血不備を考えていく自信がなかったのだ。

普段は生理検査しか行っておらず、夜間日祭日の待機業務として検体検査に携わっているため。

循環生理を勉強し直しているので、確認したかった内容や聞きたかった内容が含まれていました。
血液検査の実務経験はありませんが、簡潔で、
とてもわかりやすかったです。

知識を深めることができるだけでなく、指導方法も参考になるため。

ルーチン担当ではないため

今回講演して下さった内容は、とても実践的な内容でとても役立つとおもいました。

日頃悩む事例について具体的にわかりやすく解説してもらえたから。

自分の中で検査結果と臨床が結びついていないことが多かったため

教科書にあまり載っていないこともあり勉強になりました。

日々の業務に活かせる知識を得ることができるから。

以前、当院でも採血管内凝固によるDダイマーの異常高値があり、その時は試薬メーカーに問い合わせなどして対応したのですが、実際どう判断、対処していけば良いのかについてケース2のお話がとても参考になりました。

Dダイマーの結果の見方がわかった

基礎から学び臨床に応用できるから

今回手元資料も配布していただき、医師へのコメントや報告形式など参考にさせていただきます。

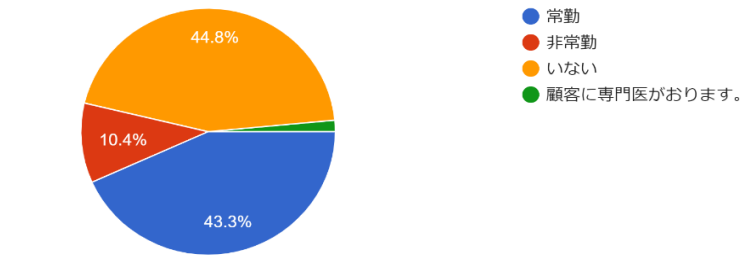
わかりやすい基礎の解説や教科書にはのっていない試薬による検討データの紹介や薬剤による影響など臨床医からの質問に答える際に非常に役立つ内容であった。

基礎から応用まで網羅し、凝固検査に取り組む気持ちが湧いた

実際にDダイマー異常高値で、目視では分からない検体凝固があった例に遭遇しました。血液標本を作成し確認しましたが、APTTの短縮も今後気をつけてみたいと思います。

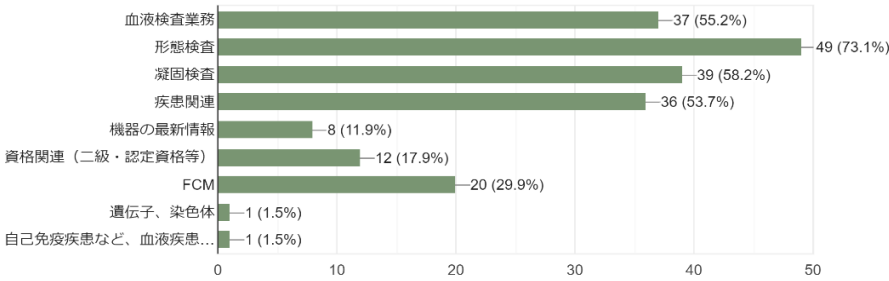
4.ご施設に血液内科を専門とされている医師は勤務されておりますか？【必須】

67 件の回答



5.今後の血液研修会の内容について、一番関心が高いものはなんですか？（複数回答可）【必須】

67 件の回答



6.今後、希望する研修会のテーマ

骨髓像

今回のように症例報告を踏まえていただくと、とてもわかりやく、また興味深く聞くことが出来ました。ありがとうございました。

FCMについて基礎から教えてほしい

これから始める方や初心者向けのFCMについて（検査方法や解析結果の読み方など）

症例を用いた結果解釈の仕方を見たいです。

FCM.遺伝子、染色体

血液・凝固検査のピットフォール

凝固検査の症例

症例持ち寄り、

今回のような検査データを用いた解釈を基礎から説明していただける研修会です

他部門（化学、生理、薬剤など）との連携

7.日常業務で困ったこと

各施設での血液像のトレーニング方法はどのようにしているか教えてください。
二級血液は所持しているものの血液像鏡検の年数が短いため経験不足を感じている中、新人の教育を行っています。

凝固検査は外注しているが、溶血検体で提出していいものかわからないです。

FCMがわからない

測定不能検体(凝固検体)の原因と対処法

古い骨髓標本などの扱い。皆さん、どうされてますか？(置き場所に困るが、時々先生からの画像提供の依頼もある。システム化する手間や時間を取るのも難しい)

異常細胞の報告コメント

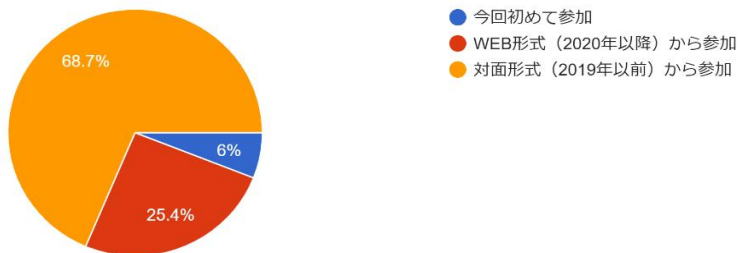
血液像を訓練出来るWEB動画などがあると業務上の不安解消につながります

標本作製した際にでるアーチファクトなどの区別が難しいことがある、染色不良や採血不良時に現れる血管内皮細胞やEDTAなどフィブリンに似たものの鑑別が難しい。フィブリンでない場合に問い合わせの際にどう答えたらよいのか困ることがある。析出物が血小板を巻き込んでいるが影響はあるのかなど。

WEB動画配信研修会に関するアンケート

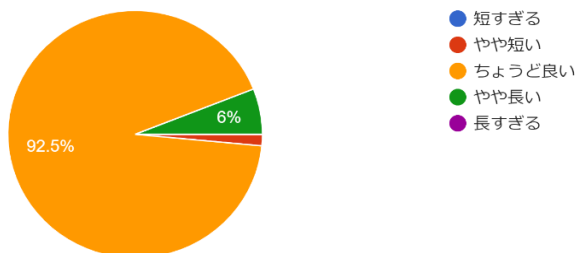
1.千臨技 研修会の参加頻度【必須】

67 件の回答



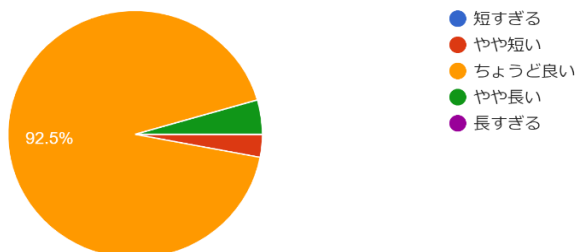
2.研修会の長さ 講演 1 ～基礎編～【必須】

67 件の回答



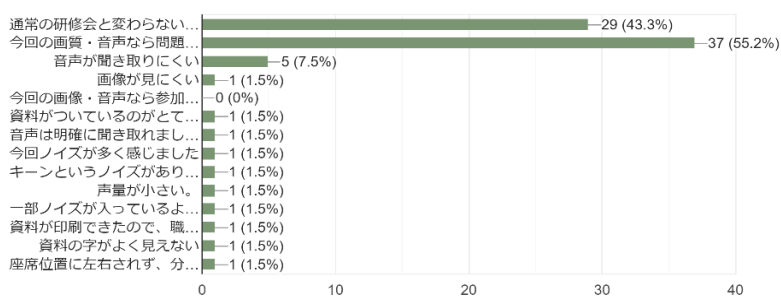
3.研修会の長さ 講演 2 ～実践編～【必須】

67 件の回答



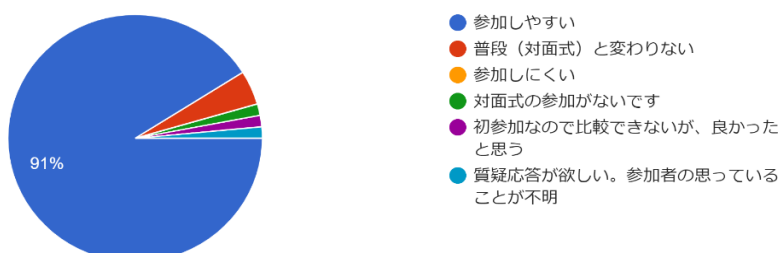
4.画像・音声などに問題はありましたか？【必須】

67 件の回答



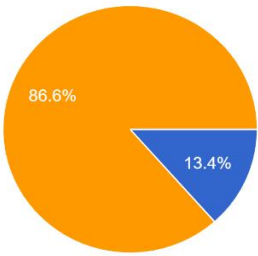
5.今までの研修会（対面式）と比較した参加しやすさ【必須】

67 件の回答



6.研修会はどの形式が一番ですか【必須】

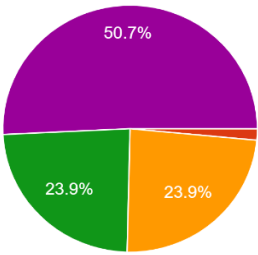
67 件の回答



- 対面形式（2019年以前の主流）
- LIVE配信（ZOOMなど）
- オンデマンド配信（2週間～1か月）

7.オンデマンド希望配信期間【必須】

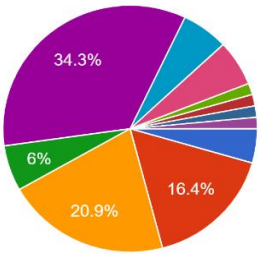
67 件の回答



- 1日
- 1週間
- 2週間
- 3週間
- 1か月

8.LIVE配信（ZOOMなど）の希望日時【必須】

67 件の回答

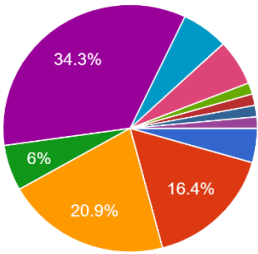


- 金曜日17：30～
- 金曜日18：00～
- 金曜日19：00～
- 土曜日：午前
- 土曜日：午後
- 日曜日：午前
- 日曜日：午後
- 参加できない可能性が高い

▲ 1/2 ▼

8.LIVE配信（ZOOMなど）の希望日時【必須】

67 件の回答



- どの日も当直のこともあるのでアーカイブで見れるようにしてほしい
- LIVE配信は希望しません
- 平日、曜日はいつでも良いのですが、開催時間が19時など、遅い時間だと落ち着いて参加できます

▲ 2/2 ▼

9.血液検査研究班になにかご意見ございますか？

いつも研修会ありがとうございます。

いつもありがとうございます。ギャグがあり楽しんで勉強出来ました。

オンデマンド方式を続けてほしい。
千臨技ホームページで今後この映像が会員限定でいつでも視聴できないようになると良い。技師会に入会するメリットにもなるのではないのでしょうか。

いつも分かりやすい研修会を配信していただきありがとうございます。準備も大変だと思いますが、オンデマンドで繰り返して勉強できてありがたいと思っています。資料も印刷出来て凄いいと思います。対面での研修会が再開されても、このようなスタイルも継続していただけると良いなと我儘に思っています。ありがとうございました。

福田様、非常に勉強になりました。ありがとうございました。今後もこのような勉強会の開催を楽しみしております。

いつも貴重な講演ありがとうございます。
今回の内容で質問なのですが、検体凝固時に凝固時間が短縮するのはなぜでしょうか。検体凝固時に各凝固因子が消耗されて延長すると思っていた。勉強不足な質問で恐縮なのですがご教授下さいますと幸いです。
よろしくお願いします。

大変勉強になりました。ありがとうございました。

講師の先生へ

凝固検査は苦手意識がありましたが、とてもわかりやすい講義で理解を深めることができました。
千木の話も興味深かったです。ありがとうございました。

ありがとうございました

普段と違ってヒソヒソ感と元気なさげな声質に、聞き慣れませんでした。実践編ではちょいちょい普段通り、遊び心が我慢できず出てましたね。
そんなボスの下、日々精進。頑張ります。

要点が整理されていて非常に解りやすかったです。密着は「密」です！

今回も役立つ情報をオンデマンド配信頂きありがとうございます。
是非これからもオンデマンドでやって頂きたいと思っております。
週末は勤務の都合上LIVE配信でも参加が困難であるためオンデマンド配信頂けると大変助かります。
これまで行った研究会の内容を配信対応で焼きなおすという形でも初学者の教育には非常に役立つと思います。
個人的には、他県や他検査領域の検査研究班もオンラインで開催されることを希望しています。

いつもありがとうございます。今回の続編、発展編をぜひお願いします。

今回の内容、とてもわかりやすくてよかったです。是非また参加させていただきます。

忙しいところ準備していただきありがとうございます。大変わかりやすく、今後に活かせる内容でした。